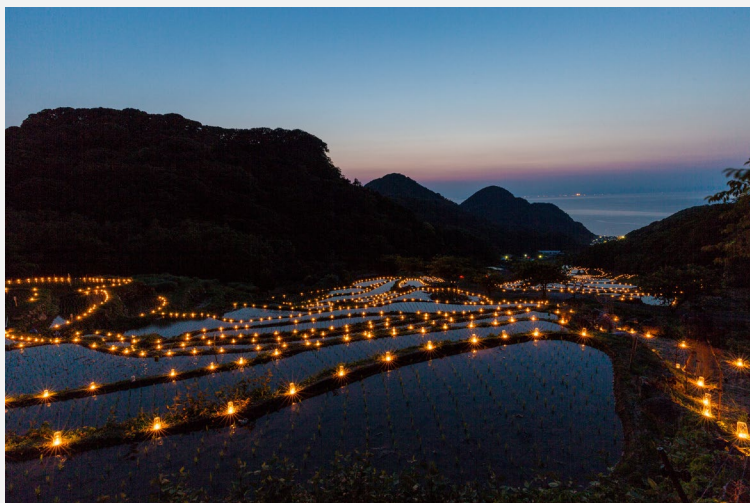


いしづ 石部棚田 (松崎町)

伊豆半島西岸、松崎町に位置する石部棚田は、東日本に位置する棚田には珍しく石積みが築かれています。その強固な造りは先人から託された、貴重な文化遺産でもあり、代々受け継がれてきたものです。しかし昭和40年代から地域に押し寄せた観光ブームや減反政策、交通網の発達による平地耕作への移行に伴い、生産性が低く作業が困難な棚田は徐々に荒廃し、昔ながらの風景は急速に失われていきました。そして平成10年ごろには、棚田で米作りをする農家は3〜4戸だけとなり、耕作放棄地率は90%以上の山林原野となってしまいました。

そこで地区住民が立ち上がり棚田を核とした地域づくりが始まりました。地元住民をはじめ行政、ボランティアも加わり棚田を復旧し、昔ながらの棚田の原風景がよみがえりました。その努力は現在も受け継がれ、眼下に広がる駿河湾、晴れた日には富士山と南アルプスを望む「石部棚田」は、「棚田オーナー・トラスト制度」により、手作業による畦塗りや田植え、稲刈り、はざ掛けなどの伝統的な農作業を楽しむことのできる棚田として、多くの人々の交流が進んでいます。



地域で取り組まれている保全活動

石部棚田では、田植え、稲刈りを基本に一年を通して棚田を体験する「オーナー会員」と、定期的な参加は難しいけれど棚田や景観の保全、自然環境の維持に対して支援したい方向けの「トラスト会員」を募集しています。詳しくは「石部棚田ホームページ」をご覧ください。また、石部棚田の保全・活性化に3年間携わっていただく「地域おこし協力隊」も募集中です。



石部棚田ホームページ



イベント情報

毎年5月下旬、田植えが終わった田んぼで「石部の灯り」が行われます。昔、石部は「石火」と呼ばれ、火を燃やして海上交通の目印とするなど火に縁のある地区でした。旧地名にちなんで棚田の畦にろうそくを灯し、幻想的な風景を作り出します。

また、11月には、棚田をステージに行われる音楽祭や物産などが楽しめる「棚田Fes」も行われます。
※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止となる場合があります。

アクセス情報

公共交通機関

伊豆急下田駅または、JR三島駅、伊豆箱根鉄道修善寺駅よりバスで松崎、松崎から乗り換え石部温泉で下車、棚田までは徒歩

自動車

東名高速道路沼津I.Cより国道136号線経由で約2時間



年間イベント・行事

5月中旬	田植え祭
5月下旬	石部の灯り
7月上旬	石部温泉大地曳き綱まつり
10月上旬	収穫祭
11月中旬	棚田Fes (音楽祭)

一押し情報

なまこ壁のある街並み
Tel.0558-42-0745 (松崎町観光協会)

「国指定重要文化財 岩科学校」や「なまこ壁通り」など、漆喰の伝統的な技による建造物は「日本の原風景」を感じさせます。

三浦(岩地、石部、雲見)海岸と温泉
Tel.0558-42-0745 (松崎町観光協会)

美しく多彩な岩地、石部、雲見の海岸は「名勝 西伊豆海岸」に指定され、豊かな海の幸と温泉が楽しめる民宿が多くあります。

永楽堂の「百笑一喜まんじゅう」
Tel.0558-42-0270

石部棚田産黒米・赤米の「百笑一喜まんじゅう」がもっちりとした食感で人気。町内では他にも棚田米の特産品があります。

